

国際交流基金巡回展「構築環境：もう一つの日本ガイド」開会式の実施

7月27日、クリチバ市立美術館にて、国際交流基金巡回展「構築環境：もう一つの日本ガイド」の開会式が開催されました。本巡回展は、国際交流基金、在クリチバ日本国総領事館及びクリチバ文化財団の共催で行われ、日本の各都道府県に現存する建築、土木、ランドスケープなど80点を写真、テキスト、映像にて紹介しています。

開会式には、ホドルフォ・ザニン・クリチバ市国際局長、アナ・クリスティーナ・デ・カストロ・クリチバ文化財団会長、セルジーニョ・ド・ポスト市議会議員をはじめとする州・市政府関係者、日系関係者など多くの方々に参加いただきました。

濱田総領事は、開会式挨拶にて、本展示は地域の景観や環境特性と調和した日本の建造物を紹介することで、来場者にあまり知られていない日本を知ってもらういい機会となるだろうと述べるとともに、クリチバ市とクリチバ文化財団のパートナーシップにも感謝の意を表しました。

本展は、8月27日まで市立美術館（MuMA）（Av. República Argentina, 3430 - Portão、火～日、10時～19時）にて開催されます。



（左から）パラナ州国際局補佐ララ・デ・ラセルダ、クリチバ文化財団アナ・クリスティーナ・デ・カストロ会長、本官、セルジーニョ・ド・ポスト市議会議員、ホドルフォ・ザニン・クリチバ市国際局長、ロドリゴ・マルケス MuMA 館長



開会式の様子



本官及びアナ・クリスティーナ会長



開会式にて挨拶をするアナ・クリスティーナ会長